

# 大阪信愛学院大学 (所在地：大阪府大阪市城東区古市2丁目7-30)

## 事業名

医療的ケアを必要とする重度重複障がい者や小児期に発症した慢性疾患を有するAYA世代の生涯学習（オープンカレッジ）－みらい未来－

## 事業の趣旨・目的

大阪府下を中心として、学校卒業後、学習機会の少ない、重度重複障がい者・小児期に発症した慢性疾患を有する者に対し、「オープンカレッジ」を実施し、学修機会を提供する。また、AYA世代の受講生には、「あそび」「まなび」といった同年代の方と同様の体験を通して、その空間が居心地の良い「生きる体験」の場になることを目指す。

## 事業実施体制・連携先

- ・大阪教育大学・千里金蘭大学・大阪信愛学院大学・大阪総合医療センター 医師・教員5名で構成
- ・連携協議会は、医療施設、自治体生涯学習担当、教育と福祉団体、当事者で構成

## 主な対象

重度重複/その他（小児小児期に発症した慢性疾患を有するAYA世代）

## 活動分野

学習/文化芸術/スポーツ/情報保障/普及啓発/その他（ ）

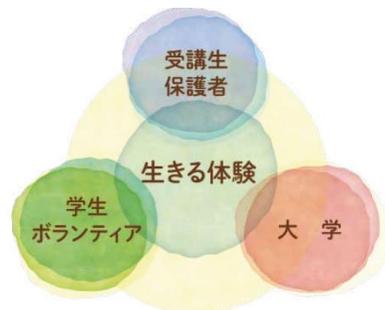
## 事業内容

「生きる体験」のinteraction

### 【学生ボランティア】

大阪教育大学・大阪信愛学院大学・千里金蘭大学・関西福祉科学大学の4大学で構成

役割：会場設営・会場案内、受講生の受講サポート、受講生との交流、放課後活動の企画・運営  
※学生ボランティア講習会を開催



### 【学修プログラムの内容】

#### ①2コース開講

重度重複障がい者コース・小児期に発症した慢性疾患経験者コースで構成  
※講座内容によっては、合同開催で交流を深める。

#### ②開催日時：年4回（9・10・11・12月）、各日の午後開講

#### ③開講講座

\*アート&クラフト（書道、陶芸など） \*サイエンス&テクノロジー（理科など）  
\*音楽とコミュニケーション \*アクティビティ&スポーツ（棒サッカーなど）  
※活動日によっては、学生ボランティアが企画する放課後活動を開催し、受講生との交流の機会を設定する。

※小児慢性疾患コースは、定員が4名以上であれば開講する。  
プログラムは、ゼミ形式で受講生と学生ボランティアが議論しながら、4回を通して成果物を作成する。

### 【成果報告会開催】

テーマ：2023年度から2025年度のオープンカレッジ「みらい未来」の活動報告

開催：2026年1月（予定）

内容：活動報告を踏まえて継続性や自立運営できるように安定的な事業展開を目指す上で必要とされる財政的な課題と課題解決策に向けた方策を検討



## 事業終了後の目指す方向性

大阪に所属する複数の大学でコンソーシアムを形成し、行政からの支援などを受けられる体制を整備し、大阪府で生涯学習が持続的に運営できる体制をつくる。そのためには、本事業を広く周知するために、過去3年間のオープンカレッジ学習内容の成果について、成果報告会で発表し、本事業に賛同してくれる関係機関を増やすことを目指す。

## その他



### 文部科学省 科学研究費助成事業 基盤研究C

「小児緩和ケア児の生きる体験に基づいたAYA世代の生涯学習のためのガイドブック開発」の研究において、オープンカレッジの評価を行い、当事者や家族のニーズにあった生涯学習支援の課題や要望、改善点などについて明らかにする。